



プラチナの復活

最大市場中国のプラチナ宝飾品需要の回復、コロナ禍自粛中の反動以上

2021年の中国のプラチナ宝飾品需要は13%の増加となる予測で、これは2013年以来の大幅な上昇見込みとなる。コロナ禍に苦しんだ2020年からの回復というだけでなく、2019年よりも多い28.8トンという予測には大いに注目すべきだ。

中国経済は政府による感染症拡大阻止策が功を成して力強い回復を見せている。消費者心理と支出は上向き、11月の「独身の日」と呼ばれる大規模なオンラインセールは、去年の2倍となる740億ドルという空前の売上高を記録した。プラチナ宝飾品の販売も第3四半期に宝飾品製造用のプラチナ需要が前年比14%上昇した頃から増え始め、季節的に宝飾品需要が増える第4四半期は前年と比べて10%の増加が期待されている。

この需要増は、感染症拡大措置のために人が集まる行事や旅行が制限されたことで抑制されていた消費欲求が背景にあるとされる。実際、今年9月までの婚姻登録数は17.3%の減少となっている。

第1四半期のプラチナの安値と、香港と中国本土の往来が制限されたことで宝飾製造業者は在庫、製造量、製造品数を増やす流れとなったが、これはゴールド価格の上昇で売上が減ったゴールド宝飾品の代わりになる商品を欲していた小売業者には好機となった。

大手小売業者がプラチナ宝飾品の販売促進を行ったことで販売が増え、積極的なプロモーションが広がったことで、消費者が中小規模の小売でも商品を求める動きとなった。



さらには新たなマーケティングと商品開発のおかげでプラチナ宝飾品を再び店頭に置く宝飾店が増えたことは根本的な変化と言えるだろう。特に大手メーカーが開発した電鍍法による純度95%の「5Dハードプラチナ」を使うことで、空洞構造を活かしてより大きくて軽量のデザインの製造が可能になり大いに消費者の関心を集めている。

世界的な回復基調

2021年のプラチナ宝飾品需要の増加予測は勢いづく中国市場の復活が基盤となっており、

世界のプラチナ宝飾品需要の大部分を占める中国で需要が回復した意味は大きい。2021年の宝飾品需要は、全ての地域で二桁成長が予測され、2020年の低レベルから13%回復して64.4トン、中国はそのうち45%を占めるとされている。



Contacts:

WPIC London

Brendan Clifford, Investor Development, bclifford@platinuminvestment.com

Trevor Raymond, Research, traymond@platinuminvestment.com

David Wilson, Research, dwilson@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Sophia Zeng, Japan Market Development Manager, szeng@platinuminvestment.com

DISCLAIMER: The World Platinum Investment Council is not authorized by any regulatory authority to give investment advice. Nothing within this document is intended or should be construed as investment advice or offering to sell or advising to buy any securities or financial instruments and appropriate professional advice should always be sought before making any investment. Images are for illustrative purposes only. More detailed information is available on the WPIC website:

<https://platinuminvestment.com/>